

結果の概要

1 賃 金

(1) 事業所規模5人以上

平成24年の調査産業計における常用労働者1人平均月間現金給与総額（名目賃金）は、前年と比べ0.2%減の294,391円であった。実質賃金は同比1.7%減であった。

現金給与総額のうち、きまって支給する給与（名目賃金）は、前年と比べ0.6%減の250,649円であった。実質賃金は同比0.3%減であった。

賃金の推移 (指数：平成22年=100)

区 分	調 査 産 業 計				
	金 額	名 目 賃 金 指 数	対 前 年 増 減 率	実 質 賃 金 指 数	対 前 年 増 減 率
現金給与総額	円		%		%
平成19年	303,315	102.9	5.2	101.4	5.4
20	310,113	107.1	4.1	104.2	2.8
21	297,618	99.9	-6.8	98.9	-5.1
22	298,503	100.0	0.1	100.0	1.1
23	300,958	100.8	0.8	101.1	1.1
24	294,391	98.8	-2.0	99.4	-1.7
きまって支給する給与	円		%		%
平成19年	250,881	100.9	4.8	99.4	5.0
20	257,681	105.6	4.6	102.7	3.3
21	251,556	100.3	-5.1	99.3	-3.3
22	250,968	100.0	-0.3	100.0	0.7
23	252,334	100.5	0.5	100.8	0.8
24	250,649	99.9	-0.6	100.5	-0.3

(注)平成24年1月に調査対象事業所の抽出替えを行ったことから、新旧調査結果のギャップを修正するため、指数を過去に遡って改訂した。対前年増減率はこの指数により算出しており、実数による比較とは一致しない。(以下同様)

(2) 事業所規模30人以上

平成24年の調査産業計における常用労働者1人平均月間現金給与総額（名目賃金）は、前年と比べ3.1%減の324,536円であった。実質賃金は前年比2.8%減であった。

現金給与総額のうち、きまって支給する給与（名目賃金）は、前年と比べ1.3%減の271,603円であった。実質賃金は同比1.0%減であった。

賃金の推移 (指数：平成22年=100)

区 分	調 査 産 業 計				
	金 額	名 目 賃 金 指 数	対 前 年 増 減 率	実 質 賃 金 指 数	対 前 年 増 減 率
現金給与総額	円		%		%
平成19年	331,179	100.8	3.7	99.3	3.9
20	331,453	103.7	2.9	100.9	1.6
21	324,910	97.5	-6.0	96.5	-4.4
22	332,610	100.0	2.6	100.0	3.6
23	332,291	100.4	0.4	100.7	0.7
24	324,536	97.3	-3.1	97.9	-2.8
きまって支給する給与	円		%		%
平成19年	268,366	98.9	4.0	97.4	4.2
20	269,090	102.1	3.2	99.3	2.0
21	269,410	98.2	-3.8	97.2	-2.1
22	273,409	100.0	1.9	100.0	2.9
23	272,597	100.1	0.1	100.4	0.4
24	271,603	98.8	-1.3	99.4	-1.0

(注)対前年増減率は指数により算出しているため、実数による比較とは一致しない。